

テーマ

言葉を通して中国を理解する

適用
分野

中国語教授法、中国語教材開発



研究
名称

日中における比較文化の研究

氏名
所属

胡 金定 教授
全学共通教育センター

内容

●特徴

近代の日本文学が中国に与えてきた影響を研究することにより、今、中国文化を理解するための方法を探り現代に活かす。

●研究内容

1900年代、各国列強が中国（清）を侵略するなか、中国の若い知識人は日本に留学し、日本を通して外国を理解しようとした。留学生は英語ができなかったため、早くから翻訳を行っていた日本の文学作品に注目した。魯迅や郁達夫らの中国の文学者は、日本語を「道具」として、日本を、そして西洋を学び、それを中国に伝えたという。現在、日本と中国は新しい関係を築く時代になってきている。その異文化を理解するためには、中国語を学びしかも学ぶだけではなく、昔のように中国語を「道具」として中国を理解していくことが大事である。日本人にあった効率よくマスターしやすい教科書の開発も行っている。

またホームページ（胡金定COM）で中国語学習サイトを無料で提供している。

キーワード

比較文化、文学、中国語、eラーニング

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究